

令和4年度 事業報告書

令和4年度の事業計画に基づく事業内容を報告いたします。

この3年間は、新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の感染拡大により、連合会としての事業活動が大きく制約されました。

I. 地域活動の強化

(1) 「大規模災害時における臨床検査薬供給に関する協定書」締結活動について

当連合会は、災害時における地域貢献活動として「大規模災害時における臨床検査薬供給に関する協定書」の締結推進活動を行っております。コロナ禍で関係者との面談等に制約があり滞っていた活動も、令和4年に入って徐々に活動が広がってまいりました。興味を持たれた複数の自治体や検査技師会などと締結に向け交渉継続中でございます。

(2) 新規会員の入会促進

コロナ禍で様々な制約はありましたが、当連合会の地域貢献活動を充実させるため、正会員の入会促進を行ないました。現在会員数は正会員54社、支店会員2社でございます。

(3) ブロック活動内容の共有

各ブロックにてブロック活動をする際の参考になるよう、ブロック活動報告書を事務局経由で全会員に配付しております。近年オンライン中心だったブロック活動も、ようやくリアル開催が視野に入ってまいりました。各ブロックは、報告書を共有し活動の参考にいたしました。

II. 活動の活性化と情報発信の推進

(1) 臨床検査関連団体との連携活動

当連合会は、事業目的達成のため、(一社)日本臨床衛生検査技師会及び各地区臨床検査技師会、(一社)日本衛生検査所協会、(一社)日本臨床検査薬協会、(一社)日本臨床検査医学会、(一社)日本臨床検査専門医会、(一社)日本臨床検査振興協議会の臨床検査関連団体との連携を緊密にしてまいりました。日本医学検査学会開会式では毎年恒例のテープカットに会長が参加いたしました。

(2) ホームページの充実

当連合会ホームページを常にアップデートし、当連合会の会員及び事業活動を紹介いたしました。昨年同様、会員、賛助会員ページを充実し、印刷物にて配布してまいりました書類を可能な限り電子ファイルにて掲載いたしました。

(3) 一般社団法人設立記念祝賀会の開催

令和4年（2022年）11月15日に当連合会は一般社団法人設立10周年を迎えました。

長いコロナ禍でおよそ3年間にわたり、総会、講演会などの大規模な集会開催が叶いませんでしたが、政府の緊急事態宣言の緩和などにより、令和4年12月7日明治記念館に於きまして、法人設立10周年記念祝賀会を開催することができました。会員、賛助会員をお招きし、新規担当者との顔合わせや情報交換など幅広い交流の場となりました。また、来賓として(一社)日本臨床衛生検査技師会、宮島会長、(一社)日本衛生検査所協会、近藤副会長、(一社)日本臨床検査薬協会、藤平副会長をお招きし盛大な祝賀会となりました。

(4) 臨床検査関連団体が運営する大規模災害対策委員会への協力

当連合会は、(一社)日本臨床衛生検査技師会、(一社)日本衛生検査所協会、(一社)日本臨床検査薬協会、(一社)日本臨床検査医学会、(一社)日本臨床検査専門医会の臨床検査関連団体が主催する「大規模災害対策委員会」(オンライン開催)に、オブザーバーとして参加し、具体的な問題提起など、臨床検査業界の災害対策活動に協力いたしました。当連合会の大規模災害時協定の活動経験は他団体にとって重要な参考となっております。

(5) 臨床検査薬卸業調査報告書(第29回令和4年4月)のホームページ掲載

令和4年1月、全会員にアンケート調査を実施し、令和4年4月に調査結果をホームページの会員ページに掲載いたしました。会員各社には多くのご協力をいただきました。

(6) 各種調査報告

① 臨床検査薬売上推移調査

継続的に実施しております臨床検査薬売上推移調査を今年度も実施しました。令和3年度年間及び令和4年度上半期の2回の調査結果を、会員に配信いたしました。令和3年度上半期よりグラフも作成し、より把握しやすいよう改善いたしました。

② インフルエンザ迅速診断試薬流通調査

令和4年4月にインフルエンザ迅速診断試薬の売上調査を実施し、継続的に調査しております過去のデータと比較した結果表を会員に配信いたしました。

③ メーカーによる一方的な要請調査

一部メーカーによる一方的な値上げ及び支払条件変更等が報告されたため、卸各社を対象に同様の事例を調査いたしました。調査結果を全会員で共有し、今後の対策の参考にいたしました。

④ 新型コロナウイルス感染症関連商品売上調査

昨年の調査同様、今年度も新型コロナウイルス感染症の関連商品の売上調査をいたしました。令和3年度年間(令和3年4月～令和4年3月)と令和4年上半期(令和4年4月～9月)の売上調査報告を会員に配信いたしました。

(7) 臨薬卸ニュース No. 56(令和4年8月) No. 57(令和5年2月)の発刊

会員向けの会報である、「臨薬卸ニュース」をホームページの会員、及び賛助会員ページに掲載いたしました。

No. 56 では、中村新会長挨拶、令和 4 年度定時会員総会報告、令和 4 年度理事・監事一覧、理事会報告、インフルエンザ迅速診断試薬流通調査報告、令和 3 年度年間臨床検査薬売上推移報告、大規模災害協定締結地区一覧等を掲載いたしました。

No. 57 では、中村会長の年頭所感、理事会報告、一般社団法人設立 10 周年記念祝賀会報告、令和 4 年度上期臨床検査薬売上推移調査報告、新型コロナ関連商品売上調査報告（令和 3 年度年間・令和 4 年度上期）、（一社）日本臨床検査薬協会臨床検査薬売上金額調査報告書（2021 年度）、令和 5 年度定時会員総会のお知らせ等を掲載いたしました。

Ⅲ. 連合会運営基盤の強化

(1) 令和 4 年度年会費の減額

新型コロナウイルス感染症拡大により令和 2 年度に引き続き令和 3 年度の事業活動も制限され、経費の支出が減少しました。昨年度同様、特例措置として令和 4 年度年会費を 30%減額して徴収いたしました。

(2) 賛助会員入会の強化

昨年度に引き続き賛助会員入会活動に力を入れました。コロナ禍で面談など活動が困難な中ではありましたが、臨床検査薬メーカーや検査機器メーカーなどへ入会促進の働きかけを行いました。

(3) 連合会の基盤強化活動

コロナ禍で様々な会合がオンライン開催や中止となるなか、当連合会の公益的貢献及び運営基盤強化のため、可能な限りの活動を行いました。

- ① 第 71 回日本医学検査学会開会式にてテープカット（中村会長）
- ② 11 月 24 日開催の令和 4 年度臨床検査普及月間大会記念式典及び記念講演への参加（中村会長）
- ③ （一社）日本臨床検査薬協会の流通委員会との定期的な情報交換

以上

令和 4 年度 定例理事会報告

(1) 第 1 回定例理事会：令和 4 年 4 月 15 日（金）当連合会会議室及びオンライン会議（審議事項）

1) 令和 4 年度定時会員総会議案書（案）について

- ① 第 2 号議案（令和 3 年度決算報告）
- ② 第 5 号議案（令和 4 年度予算計画）

③ 第6号議案（役員改選）

以上の3議案を定時会員総会に上程する。

2) 令和4年度～5年度の会長・副会長候補者の選出について

理事によるEメールを使った信任投票の結果、

会長候補者（代表理事）：中村 和彦 氏（現副会長）京都和光純薬（株）

副会長候補者：坂牧 昇 氏（現会長）（株）日栄東海

副会長候補者：堤 隆一郎 氏（現副会長）堤化学（株）

副会長候補者：小関 恭秀 氏（現副会長）（株）小関秀雄商店

副会長候補者：竹内 和彦 氏（現副会長）竹内化学（株）

上記5名を定時会員総会終了後の理事会にて選出する。

(2) 臨時理事会：令和4年6月2日（木）当連合会会議室及びオンライン会議

（審議事項）

1) 会長及び副会長選定の件

理事会は、満場一致にて下記のとおり選定し、承認可決した。

会 長：中村 和彦

副会長：坂牧 昇

副会長：堤 隆一郎

副会長：竹内 和彦

副会長：小関 恭秀

尚、被選任者は、その就任を承諾した。

(3) 第2回定例理事会：令和4年7月28日（木）当連合会会議室及びオンライン会議

（審議事項）

1) 理事会担当委員について

各理事担当委員会を決め、委員長、副委員長を次の通りとする。

総務委員長：菅谷 哲彦（伊勢久株式会社）

総務副委員長：小関 恭秀（株式会社小関秀雄商店）

流通委員長：堤 隆一郎（堤化学株式会社）

流通副委員長：竹内 和彦（竹内化学株式会社）

2) 提出書類の押印について

会員各位が事務局へ名簿登録や各種調査報告などをEメールにて送信する場合、事務局に登録されているEメールアドレスに添付した場合の押印は任意とする。

3) 月例での「情報交換会」開催について

理事会メンバーによる情報交換会を月に1度、オンラインにて開催する。事前に出欠は取らず自由参加で、議事録等は配付しない。第1回目は8月18日（木）11時とする。

4) 第4回理事会、法人設立10周年記念行事について

当連合会の設立 10 周年記念祝賀会を以下の要領にて開催する。

【第 4 回理事会】

日 時：令和 4 年 12 月 7 日（水）15：30～17：30

会 場：明治記念館「かしわ・あやめの間」

【法人設立 10 周年記念祝賀会】

日 時：令和 4 年 12 月 7 日（水）17：30～19：30

会 場：明治記念館「鳳凰の間」

形 式：着席（コロナ対策実施）

招待者：正会員、賛助会員、来賓、当連合会への功労者（約 80 人）

会 費：正会員・賛助会員各社は 1 社 1 名参加で会費は当連合会負担

来 賓：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 会長 宮島 喜文 様

一般社団法人日本衛生検査所協会 会長 久川 芳三 様

一般社団法人日本臨床検査薬協会 会長 小野 徳哉 様

一般社団法人日本臨床検査薬協会 専務理事 望月 克彦 様

功労者：(任意団体歴代会長)

株式会社日栄東海 江川 達雄 様

東北化学薬品株式会社 東 康夫 様

株式会社関薬 渡辺 和俊 様

5) 令和 5 年度定時会員総会開催日

次年度の定時会員総会開催日は以下の通りとする。

日 時：令和 5 年 6 月 1 日（木）

会 場：明治記念館

総 会：15：00～16：15

講演会：16：30～17：45（元日本女子レスリング監督 栄 和人 様）

懇親会：18：00～20：00

(4) 第 3 回定例理事会：令和 4 年 10 月 6 日(木) 当連合会会議室及びオンライン会議
(審議事項)

1) 第 30 回アンケート設問に関する 2 件の提案について

① 設問 1-0 取引の有無

「有」(○)「無」(×)の他に「新規」(◎)を加える。

② 設問 1-1 「仕切価変更がありましたか」を

→「条件の変更要請がありましたか」に変更

③ 設問 1-9 を削除 (1-6 の回答と重複しているため)

④ メーカーによる値上げに対して卸側から見た問題点提起の記入欄を追加

2) コロナ関連売上調査は引き続き行うこととする。

第 2 回コロナ関連売上調査は令和 4 年 4 月～9 月の上半期調査報告を行う。

3) 令和5年度理事会開催日程について

《令和5年度理事会日程》

第1回：令和5年4月19日（水）

第2回：令和5年7月27日（木）

第3回：令和5年10月5日（木） 地方開催

第4回：令和5年12月6日（水） 忘年会

第5回：令和6年2月15日（木）

4) 令和5年度理事会地方開催について

令和5年度第3回理事会は福島市内にて開催する。

5) 第4回理事会及び法人設立10周年記念祝賀会について

ゲストの功労者及び前副会長に記念品を授与する。

(5) 第4回定例理事会：令和4年12月7日（水） 明治記念館「かしわ・あやめの間」
（審議事項）

1) 関東甲信越・中国四国ブロックの理事2名増員について

会員数と理事数のバランスを図るため、関東甲信越及び中国四国ブロックの理事を各1名増員することを提案する。ブロックにて検討協議して頂き、令和6年（2024年）定時総会の役員改選時までにはお願いしたい。

(6) 第5回定例理事会：令和5年2月16日（木） 当連合会会議室及びオンライン会議
（審議事項）

1) 令和5年度定時総会議案書について（中村会長）（承認）

年会費の3割減額措置は、令和3年度、令和4年度に引き続き令和5年度も実施する。従って議案書は以下の通りとし、配付した議案書案を修正したものをEメールにて各位に再送付し、承認の可否を問う。

① 第1号議案書「令和4年度事業報告」（案）

② 第3号議案書「入会・退会及び会費規程」改定（案）

③ 第4号議案書「令和5年度事業計画」（案）

④ 第6号議案書「理事選任」（案）

※第2号議案書「決算報告」（案）及び第5号議案書「予算計画」（案）は次回理事会にて審議する。

2) インフルとコロナ同時診断試薬の売上調査扱いについて（中村会長）（承認）

インフルエンザ迅速診断試薬の売り上げと、新型コロナウイルス関連商品の売り上げ調査を実施しているが、両検査を同時に行う検査キットをどちらに入れるか検討した。同時診断キットについては、コロナの売上に含めることとした。